

広報 はむら

9月15日号
令和2(2020)年



今年100歳になる
石田さん。とってもお元気で、
笑顔が優しいりん♪



広報はむら 令和2年9月15日号

令和2(2020)年9月15日発行 第1029号 URL = <http://www.city.hamura.tokyo.jp> ☎s10200@city.hamura.tokyo.jp
 「発行」羽村市 「編集」羽村市広報広聴課 〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 ☎042-555-1111 ⑨337 FAX 042-554-2921

見つけよう、
あなたの理想の
未来の羽村
羽村市の10年後を考える市民ワークショップ参加者募集!

羽村市の「宝」や「未来に残していきたいもの(こと)」などを、参加者同士で話しながら見つけ、10年後の羽村市の姿と一緒に考えていくワークショップです。参加した方との対話の中で、より良い羽村市の未来を考えましょう。

■ワークショップスケジュール

回数	日時	会場	内容
1回目	10月17日(土) 午前10時～ 正午	ゆとろぎ レセプション ホール	考えよう!羽村市の「宝」 や「未来に残していきたい もの(こと)」、市の強み
2回目	10月30日(金) 午後7時～ 9時	市役所4階 大会議室A	考えよう!10年後の羽村 市の姿
3回目	11月8日(日) 午後2時～ 4時	市役所4階 大会議室A	考えよう!10年後の羽村 市の姿を目指してできる こと

★ワークショップの結果は、令和4年度から始まる第六次羽村市長期総合計画など、市の計画策定に活用します。
 定員 各回30人(申込多数の場合
は抽選)
 コーディネーター 松本祐一さん
 (多摩大学経営情報学部教授)

1回だけの参加も大歓迎です!

一時保育
対象 1歳半～未就学児
定員 各回7人(先着順)
※飲み物・おやつは持参



▲羽村市の10年後を考えるワークショップ

申込み・問合せ 9月30日(水)までに「住所・氏名、電話番号、年齢、参加可能な回、一時保育利用の有無」を、電話、ファクス、Eメールまたは直接、長期総合計画担当 ☎368-554-2921
 ☒s101020@city.hamura.tokyo.jp
 ※電話・直接の場合の受け付けは、月～金曜日の午前8時30分～午後5時(祝日を除く)
 ※新型コロナウイルス感染症の感染状況により、延期または中止する場合があります。その際は、参加の連絡をいただいた方に電話またはメールで連絡します。

郷土博物館 収蔵品ファイル その86

シリーズ 博物館とどうぶつ③ 「御守りの猫」

右の猫の絵は、鼠除けの御守りです。鼠は人家に入り込み、食品や家具、本などをかじる被害をもたらすだけでなく、養蚕農家にとって大切な収入源であるカイコを食べてしまうこともありました。そこで鼠の天敵である猫の絵が、養蚕農家の御守りとされました。この絵は江戸時代末期、下野国(現栃木県)の光永寺という寺院で発行されたもののようです。

問合せ 郷土博物館 ☎558-2561



▲郷土博物館のTwitter公式アカウントを開設しました! フォローよろしくお願いします。

